

保護者負担軽減計画について

< 京都府提出資料 >

学校名	京都共栄学園高等学校（通信制課程）
所在地	京都府福知山市篠尾62番地の5
電話番号	0773-22-6241

(1) 建学の精神	「人間は自他の関わりにおいて生存し、自然との共生の中で共に繁栄を求めて止まない。共存共栄は人間が世に処していく上での原則である。また、少年期は、それぞれの天分を養い高め、個性を伸長し、社会に適応する人間となるための自立能力を養うことが最も肝要である。本学の建学の精神は『自立共栄』。高邁なる理念を具体化し、教育の機会均等、基礎基本の学業と、個人の資質を高めるために独自性による私学教育を行い、以て有為な人材の育成を図るを目的とする。」これを建学の精神としています。						
(2) 本校の特色及び 将来展望	JR福知山駅より南に徒歩10分のところに位置する男女共学の高等学校です。「自立共栄」の建学の精神のもと、「気魄」「信念」「自治」の校訓が示す人間を育て上げることを目指しています。平成23年度から、福知山駅北側に通信制サポートセンター福知山校を開設し、一人ひとりの学習スタイルに合わせ「生徒の勉強したい気持ち」に応える多様な学習支援を行っています。生徒および保護者の要望に応える親切で丁寧な学習支援、大学や専門学校への進学或いは就職等進路支援等の幅広い教育活動を行っています。						
(3) ・ 令和8年度納付金 ※学科やコースによって 納付金に差異がある場合 は最低額を計上。 ・ 今回改定 あり ・ 前回改定 5 年度	【1年生】	入学金	施設拡充費 (入学時)	授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計 (入学時除く)	審査料
		30,000		10,000	160,000	170,000	15,000
	【2年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計	
				10,000	160,000	170,000	
	【3年生】			授業料	施設拡充費等 * (経常的)	計	
				10,000	160,000	170,000	
	*施設拡充費等には、施設拡充費、校費、実験実習費、冷暖房費等の入学金、授業料及び検定料以外の納付金で、学則に定めのあるものすべてを含む。ただし、PTA、生徒会等、学校法人とは別団体に属する経費、任意寄附金及び給食費は除外。						
・ 今後の納付金に 対する考え方	令和8年度の納付金の改定予定はありません。納付金については、令和5年度に納付金を改定いたしました。改定内容としては、通信制の指導担当者を増員し、その人件費に充当することを目的として、単位登録料の変更（¥8,000/1単位→¥10,000/1単位）しました。これにより、生徒数の増加に対応して、一斉指導や特別指導などの回数を増やし、また個別相談などの時間を作り、きめ細かな指導体制を整えました。今後も15歳人口減少と物価上昇という厳しい環境の中ですが、財務体質を強化し経営環境を改善するため、業務の合理化と効率化を図り、人件費や管理経費の削減などに取り組む努力を継続いたします。						
(4) 教育内容、施設整備の 改善・拡充等の状況	生徒数の増加に対応するため、令和5年4月に通信制サポートセンター福知山校を移転しました。立地は、移転前の場所から道を挟んで向かい側で、在校生に影響を与えることなく移転することができ、移転によって、これまでよりも更に充実した学習環境を提供することが可能になりました。生徒本人や保護者が抱える多種多様な問題に対応した幅広い教育活動を行うことにより、一人ひとりに寄り添った細やかな進路相談、進路支援を実現します。						
(5) 令和8年度の保護者 負担軽減策及び考え方	本校では従来より、国の「就学支援金制度」と京都府の「あんしん修学支援制度」を最大限に生かして、学費の全額無償化を多くの生徒に対して実現しております。また、経済的理由により本校での学業を断念することがないよう、各府・県・市町村の修学資金等のお知らせを徹底する等、学園として可能な限り支援していく考えです。						
(6) 今後5年程度の保護者 負担軽減計画	現時点では納付金の削減計画はありません。						